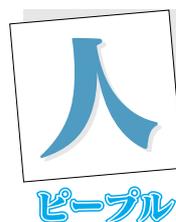


交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

作文は得意じゃないけど



地球にやさしい作文・活動報告コンテスト「作文・活動報告部門」で全国入選を果たした。受賞作品の題は、「この地球に生まれて」。地球環境を救うため、今私たちができること」をテーマにした意見や提案、活動報告を

環境考える作文で全国入選
内田 萌衣さん(14) 荒口町

募集していた。

「以前から家族で取り組んでいた環境活動を夏休みの宿題でまとめました。その文章をコンテストに応募したんです。作文は得意でないのに、結果の電話連絡を受けてびっくり。両親、妹も喜んでくれました」

水洗トイレのタンクにペットボトルを入れた節水。冷蔵庫に保冷カーテンを付けた節電。風呂のボイラーの設定温度を下げるなど。洗剤を使わない洗濯などなど。数多くの実践を行った上で結果を調べた。

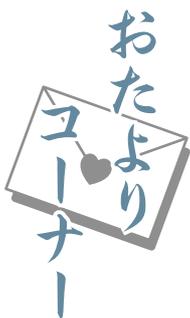
「ちょっとした努力でかなりの効果があることが分かりまし

た。一つの家庭でこれほど成果が上がるのだから、全国で実行できたら、エネルギーや地球資源の大きな節約となるに違いありません。それに気付いたことが収穫だと思えます」

家族で月一回、会議を開いて何ができるか話し合うという。

「自分だけならという考えを捨て、自分だけでもという強い気持ちが大切ではないでしょうか。便利さに流されず、生活と環境のバランスを考えなくては」

現在、荒砥中二年。部活では水泳部の部長を務める。自然環境を守るには、こうした若い世代の意識と行動が不可欠だ。



キャンプで

英語学んだよ

富田町・堀越圭祐

国立赤城青年の家で行われた一泊二日の英会話キャンプ教室に参加しました。ほくは児童文化センターの英会話クラブに入っていたので、このキャンプはとても楽しみでした。はじめはA-L-T(英語指導助手)の先生

がたくさんいてドキドキしましたが、ゆかいな人ばかりですぐにきんちょうもとれました。ハロウィンパーティーでは、動物の鳴き声をまねしたり、カボチャを切ってこわい顔のランプを作ったり、いつもとちがう体験がたくさんできました。先生がした鳴きまねは本物そっくり。顔もゆかいなので大笑いしてしまいました。また、ハロウィンに関する言葉のフルーツバスケットでは、遊びながら英語に親しめることができたのでうれしかったです。A-L-Tの先生、ボランティアのお兄さんありがとうございました。来年も参加したいと思います。



まちのNews



南橘地区

伝統行事を子どもが体験

十二月十四日、南橘公民館で「ろばたのつどい」が行われました。子どもたちが毎年楽しみにしている行事で、二十四回目を親子連れなど六百人が参加しました。わら細工やもちつき、お手玉など昔懐かしい行事や遊びを子どもたちが習います。また、中学生ボランティアによる演劇発表も。つきたてのもちをほお張りながら鑑賞し、楽しいひとときを過ごしました。

南橘地区青少年健全育成会の関口三代八会長は「地域の協力に支えられています。親子連れやお年寄りなど多くの人が参加してくれるので、世代交流も深まりますね」と話していました。